

# 税の申告は正しくお早めに

市民税・県民税の申告に関する☎課税課 ☎463-2852~3  
確定申告に関する☎朝霞税務署 ☎467-2211

## ●郵送での申告書の提出にご協力ください

市民税・県民税申告書記入の際は、右のコードから「申告書記入例」をご参照ください。  
ご不明な点がありましたら、お手元に申告書類をご用意のうえ、お問い合わせください。  
※昨年度、市民税・県民税の申告をされた方には2月1日(木)に発送します。  
※市民税・県民税の申告書が必要な方は、個別に郵送しますのでご連絡ください。



◀申告書記入例▶

## ●令和6年度(令和5年分)の申告受付

日時／2月16日(金)～3月15日(金) 午前9時～午後4時

※土・日曜日、祝日を除く。ただし、2月25日(日)は受け付けを行います。

会場／市役所5階 大会議室

※例年2回開設していた休日申告受付は、税務署の休日開庁日減少に伴い1回に変更になります。

●事業・不動産・譲渡所得、所得税の住宅借入金等特別控除の申告は、税務署で行ってください。

## ●申告が必要な方(詳しくは、右のコードからご確認ください)

収入のない方や非課税所得(遺族・障害年金、失業給付金など)のみの方のうち

同一世帯のどなたかの扶養(健康保険の扶養とは異なります)になっていない方 など

給与所得者の方のうち

給与と所得以外の所得がある方や勤務先から市役所へ「給与支払報告書」が提出されて  
いない方 など

公的年金を受給している方のうち

公的年金以外の所得が20万円を超える方 など

営業・不動産・農業・雑所得(公的年金以外)・一時所得などがあった方

※ふるさと納税のワンストップ特例を申請した方であっても、申告が必要な方はワンストップ特例の適用がなくなります。寄附金控除として併せて申告をしてください。



◀申告が必要な方▶

## ●申告に必要なもの

①前年の収入がわかるもの

給与所得の源泉徴収票・公的年金等の源泉徴収票、帳簿類など収入金額や必要経費等が証明できるもの

②各種控除(※)を受ける方は、控除額を証明する書類

※社会保険料控除、生命保険料控除、地震保険料控除、医療費控除、寄附金控除 など

③マイナンバーカード

マイナンバーカードをお持ちでない方は、マイナンバー記載のある住民票等と本人確認資料(運転免許証など)

④利用者識別番号(税務署等からののがきまたは通知)

番号をお持ちでない場合は、申告受付時に作成します。

## ●「医療費控除の明細書」の事前作成をお願いします

事前にご自宅等で医療費控除の明細書を作成してください。医療費控除を適用するには  
明細書等が必要です。明細書が必要な方は、右のコードからダウンロードしてください。

なお、申告会場で作成される場合、受け付けまでに時間がかかる可能性があります。



◀医療費控除の明細書  
や扶養について▶